

# ■平成25年度予算要求において両省が連携すべきテーマ(案)について

## 両省が連携する技術の三要素

我が国経済社会に大きな  
インパクトを与える

リスクが高く、実用化・  
事業化まで長期の  
取組が必要

我が国が強みを持ち、世  
界への貢献が期待される

### 1. 次世代二次電池

電気自動車やスマートグリッドの本格的な普及を控え、二次電池のコスト低減、エネルギー密度向上には大きな期待。我が国が有する二次電池技術の強みを生かし、ポストリチウムイオン電池においても**世界をリードする体制を整える**必要があるのではないか。

### 2. エネルギーキャリア

再生可能エネルギーの時間・空間的な偏在を補完し、我が国において安価・安定な再生可能エネルギーの利用を可能とするため、**水素等のエネルギーキャリアに関する技術革新**を推進すべきではないか。

### 3. 未利用熱エネルギー

我々が有効に活用できていない熱エネルギーの利用を促進し、**膨大なエネルギー損失を回収して一次エネルギーの需要を抑制する技術革新**を目指すべきではないか。